

西南大学

2010 年攻读硕士学位研究生入学考试试题

学科、专业：外国语言学及应用语言学 研究方向：日语教学论

试 题 名 称：日语综合考试

试题编号： 618

(答题一律做在答题纸上，并注明题目番号，否则答题无效)

一、次の文の () に当て嵌まる言葉を書きいれなさい。(1×30 =30 点)

1. 日本では世界最古の木造建築物は (ア) である。
2. 日本の庭園は (イ) と (ウ) との二つの流れに大別できるが、水戸みとの (エ)、金沢の (オ)、岡山の (カ) は日本三庭園と呼ばれる。
3. 文楽は一種の人形劇であり、別に (キ) とも呼ばれる。
4. 日本の主な大衆芸能は (ク)、(ケ)、(コ)、(サ) である。
5. 日本人で初めてのノーベル文学賞の受賞者は (シ) である。その代表作は (ス)、(セ) である。
6. 日本歴史上、最初の幕府は (ソ) である。(タ) が 幕府を開けた。それで (チ) 政権が生まれた。
7. 日本では放送・広告・医療・教育・国家機関などは (ツ) 業に入っている。
8. 日本人と欧米人との一番顕著な違いは日本人の (テ) に見ている。
9. 日本の五大紙は (ト)、(ナ)、(ニ)、(ヌ)、(ネ) である。
10. 日本での主な宗教には (ノ)、(ハ)、(ヒ) がある。
11. 年功序列制度は (フ) 制度とともに日本的経営の大きな特質と考えられている。
12. 戦後、日本の学校制度は六・三・三・四制として義務教育を6年間から9年間を伸ばし、(ヘ) に変えた。
13. 茶道は16世紀後半、(ホ) によって大成した。

二、次の作品の説明にふさわしいものを①～⑩から選び、記号で答えなさい。
(1×10=10 点)

ア. 奥の細道	イ. 蒲団	ウ. 蜻蛉日記	エ. 徒然草
オ. 浮雲	カ. 舞姫	キ. 伊勢物語	ク. 小説神髓
ケ. 大鏡	コ. 古今和歌集		

1. ドイツに留学した和解官吏と踊り子との悲恋に託して、状況に流されていく知識人の苦悩を描く小説。
2. はかない結婚生活を叙し、妻としての嫉妬、苦悩から芸術と母性愛とに目覚めてゆくあとをこまごまと描き出す自叙伝的なもの。
3. 「源氏物語」と双璧をなして、在原業平の歌を中心にした歌物語。
4. 勸善懲惡の文学観を排して、近代文学の成立に貢献した文学論。
5. 二条派歌人兼好が 隠遁生活での折々の所感を書き付けた随筆。
6. 俳諧紀行文。虚構に富んだ旅の記。一巻。
7. 欧化主義、出世主義の俗悪な世相に反抗しながら敗北者に終わる下級官吏の性格、心理とその官吏を取り巻く人間像などを描いている小説。
8. 藤原道長の栄華を軸にした歴史物語。
9. 中年作家の女弟子に対する恋情を描いた自然主義文学の代表作。
10. 記貫之らが万葉集以来当時までのすぐれた歌、約千百首を集めたもの。

三、次の傍線部の語句の読み方を書け。(1×10=10 点)

1. 輪郭の明瞭なイメージ。
2. 「が」を縦横につかう。
3. 勝敗に拘泥しない。
4. 新しい国での生活に順応する。
5. 耳が褐色で背中に斑点がある。
6. 無愛想にものをいう。
7. 両者の使い分けのやり方は、大綱において大きな変化は生じなかった。
8. 融通のきかないもの。
9. これは失恋男の墨癡ではない。
10. 彼の一家との因縁はとても深い。

四、次の文のカタカナを漢字に改めよ。(1×10=10 点)

1. キキイッパツのところをやっと難を免れた。
2. てごたえのあるダンリョクを伝える。
3. このことわざによると、おろかな兄とケンメイな弟という取り合わせの兄弟が多いらしい。
4. この状態はなお二、三百年つづくものとカクゴしなければならない。
5. そうされることで、問題二に一応の決着がついたようなサッカクさえ生み出す。

6. ここは ジビ科の病院です。
7. 地上にソクバクされているから、鏡の中の自分の顔は左右あべこべに見ながら上下はさかさに見ないのだ。
8. 鎖をひきずるシュウジンがおのれの姿をはずるような気持ち。
9. 単なるものでありながら、あきらかに歴史をナイホウしている。
10. 日本の近代市民社会は自由をヨクアツされていた。

五、次の文の _____ にはどんな言葉を入れたらいいですか。A—Dから最も適当なものを一つ選べ、その記号を入れなさい。(1×10=10 点)

1. そんなに無理をしていると、_____ 病気になるよ。
A. 今 B. 今や C. 今に D. 今にも
2. 風もないのに、ドアが _____ 開いた。
A. いつしか B. 知らず知らず C. ひとりでに D. 自ずから
3. 犬が _____ 吠えている。
A. かんかんに B. きゃんきゃん C. りんりん D. むんむん
4. _____ 死体を発見したのはだれですか。
A. 先ず B. あらかじめ C. 最初に D. 初めて
5. 彼はフランスへ行ったきり、_____ 戻ってくることはなかった。
A. 再び B. もう一度 C. また D. 一度に
6. 僕のほうは _____ 貧乏暇なしだよ。
A. やはり B. なるほど C. 相変わらず D. さすがに
7. あまりの美しさに、_____ した。
A. うとうと B. がくがく C. うかうか D. うっとり
8. 事件は解決したが、どうも _____ しない点がある。
A. さっぱり B. すっきり C. すっぱり D. すっきり
9. 「彼女のお相手、どんな人?」「 _____ 素敵な方よ。」
A. かなり B. なかなか C. 案外 D. ありあい
10. 「じゃ、みんなお先に失礼。」「森さん、 _____ 帰るの? 私も帰るから、ちょっと待って。」
A. それでは B. そうしたら C. それなら D. とすると

六、次の文の _____ にはどんな言葉を入れたらいいですか、A—Bから最も適当なものを一つ選べ。(1×10=10 点)

1. 間違いはもう全部直した _____、まだすこしあると言われた。
A. ものと思っていたら B. と思ったら
C. としたら D. と思われたら

2. 環境保護の運動が盛んになってきたが、本質的な問題を忘れ_____。
 A. たらよかった B. てやりきれない
 C. ていはしまいか D. てもともとだ
3. うちの娘に英語を教えて_____。
 A. やまない B. やらないかしら
 C. みたらどう D. やってもらえないかしら
4. 出会ったときから二人の人生は破滅へ向かって進んでいった。これが宿命_____。
 A. でもあるまい B. でなくてなんだろう
 C. でもなさそうです D. ではない
5. もし万一母が倒れたら、何_____すぐに病院に駆けつけなければならない。
 A. をおいても B. にわたって
 C. にかけて D. をのぞいて
6. わたしは友達にもらった_____テレビを、もう5年も使っている。
 A. 壊れた B. 壊れっぽい
 C. 壊れかけの D. 壊れだす
7. 戦前は、天皇の写真でさえ顔を上げてみることは_____とされていた。
 A. ない B. なければならない
 C. よい D. ならない
8. 彼は大学の成績も_____, スポーツ万能で親孝行という申し分のない息子だ。
 A. もしくは B. ものともせずに
 C. さることながら D. をよぎなくされて
9. このごろは子供っぽい男子学生_____女子学生のほうが社会性があるってしっかりしているようだ。
 A. のかわりに B. にひきかえ
 C. にめんして D. の上にたって
10. あんなひどいことを言われては、彼が怒るのも_____。
 A. 無理はない B. むりがある
 C. なにもない D. むりをする

七、次の文を現代日本語に書き換えなさい。(2×5=10点)

1. 夏果てて、秋の来るにはあらず。
2. あはれ、紅葉をたかん人もがも。
3. 日も暮れよかし。
4. この男を尋ぬるに、なかりけり。
5. 父は なほ人にて 母なむ藤原なりけり。

八、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(2×15=30 点)

①いろいろの意味で生きることが困難な今日の日々を、②あなたはどのように生きておられますか。

生きることが困難なのは、なにも今に始まったことではない。昔から、人生は、少なくともそれをまじめに受け取った人にとっては、いつも苦しみで満ちたものだったに違いない。苦しみがあるからこそ楽しみもあるのだし、苦しいのは自分だけではない——これは覚えていてよいことです。しかし、そうは思っても、今日わたしたちが感じている生き難さが減ずるわけではありません。経済的な貧しさが私たちの生活を暗くし、社会的な不安がわたしたちから希望を奪ってゆきます、③日々は忙しく無意味に流れ、私たちの心のそこには不満と焦燥ばかりが重く沈んでゆくようです。④今日果たしてだれが人生の意味といったものを信じているでしょうか。

特に若いあなた、若いがゆえに感じやすく、純粋であるとともに性急なあなたにとって、今の日々が苦しいものに思われるのは無理のないことです。人生とは何か、自分はどこから来てどこに行くのか——解決のつかないこういう問題に人はだれでも一度はぶつかるにちがいありません。ただ多くの場合、人はあまりにも早くこの問題にぶつかり、そしてあまりにも早くこの問題から身をかわしてしまうようです。というのも、こういう問題はわたしたちが一生かかって解決してゆかなければならないものであるのに、若い魂は性急な解決を求める結果、⑤自己を見いだしたとたんに自己を見失ってしまうからです。

苦しいからといって自己を放棄してはいけません。自己を放棄してしまえば、人生はいっそう空虚なものとなるばかりです。人生が苦しいと思われなら、その苦しさをしっかりと見つめ、それに堪えることが必要です。この場合、苦しみを実際以上に誇張し、その誇張に甘えることはだれでもが陥りやすい誘惑ですが、⑥これもまた一種の欺瞞にほかなりません。自己を正確に見つめること、これはたいへん困難な勇気のいることです。

⑦私たちの人生はまことに取るに足りない、小さなものであり、私たちの一人一人はまことに哀れな、つまらないもの、そして時にはいたたまれないほどに醜いものです。しかし、だからといって、この人生、この自己以外にわたしたちは生きる場所はない。ですから一回限りの人生、かけがえのない自己を大切にしようではありませんか。人生の意味というようなものは、初めから出来上がって目の前にあるものではありません。それは一日一日の営みによって築かれてゆくもの、あるいはその営みそのものの中にあるものです。⑧自己自身に忠実であるとはどういうことなのか。自己とは何かということをいくら考えてみても分かりません。自己とは物体ではなく生きているものであり、出来上がっているものではなく刻々に生まれつつあるものだからです。わたしたちは自己以外のものとの接触を通して新しい自己を見いだしてゆくのであり、現実の自己がいかに小さくても、人はだれでも測り難い多くの可能性を持っているのです。自己以外のものとの接触を通じて、私たちの中に眠っている可能性を次々に目覚めさせてゆくこと、これが自己自身に忠実であるということにはほかなりません。教養といい、人間の成長といっても、

⑨これ以外にないはずです。

英語で教養のことをガルチュアと言いますが、これももともと耕すという意味です。つまり、人が自己自身を耕して、そこから何かあるよいものを育て上げてゆくことが教養ということです。だから、これはただの知識や趣味とは違う。無論、広く知識を求めることはよいことです。しかし、単に物事をたくさん知っているというだけでは、まだ教養とは言えません。知識は外側から与えられる。しかし教養は内側に深められるものです。人生や自己についての本当の知識は、わたしたちが自分自身の中に見いだされなければならないのです。だからプラトンは、真理の認識は想起であると言いました。つまり、真理はわたしたちの外側にあるのではなく、私たちの中にあるのだ。普通わたしたちはそれを忘れており、忘れていたその真理を思い出すことが真理の認識である、とプラトンは言ったのです。先生や書物は真理を与えてくれるのではなく、単にわたしたちを助けてくれるにすぎません。真理を見いだすのはわたしたち自身なのです。

教養はまたしばしば趣味と混同されますが、趣味と教養とがどう異なるかと言えば、それは前者が一つの場所に立ち止まっているのに反し、後者は次々と成長してやまない点にあります。自分はあるところに止まっていて、そこでできる範囲内で好きなことをする、それは趣味です。しかしわたしたちが本当に自己自身を問題にすれば、一つの場所に止まっているわけにはいきません。次々と新しい可能性が現れてきてふるい自己を否定し、それによってわたしたちは動揺し、傷つき、そして耕され、人間としての成長を遂げることができるのです。知識や趣味は私たちを否定することがない。これに反して、真の教養は私たちを否定し、否定することによって高める。いわばわたしたちは、自分よりももっと大きなもの、もっと力強いものに打ち負かされることによって新しい自己を見いだしてゆくことができるのです。

⑩このような抽象的な言い方ではよく分からないかもしれません。しかしあなたが実際に一冊の書物を読み、あるいは絵を見たり音楽を聞いたりするときに、あなたの内側でどういうことが起こるかを考えてみれば、上に述べたことがすぐに分かるはずです。そして⑪このような立場からすれば、実際の生活で遭遇するすべてのことがわたしたちの成長に役立つことも分かるはずでしょう。むしろ生活の中で出会うもの、その中でも特にわたしたちに否定的に働き掛けてくるものこそ、本当にわたしたちを成長させるものなのです。人生が苦しく思われるなら、その苦しさはあなたをいっそう成長させると糧なるでしょう。

以上のことから既に分かるように、自己を大切にすることというのは、現実の自己にこだわることではありません。現実の自己などは、だれにしたところで、つまらない、小さな、醜いものです。そんなことは分かりきっています。ところが多くの人は「わたしは才能がないから。」とか、「わたしは自信がないから。」と言ってしりごみし、そうすることによって、眠っている可能性を目覚めさず代わりに殺してしまいます。

自己に忠実であるということは、小さな自己にこだわらず、むしろ現実の醜い自己を乗り越えて、高い人間性に自分を結びつけてゆくことにほかなりません。そこから⑫本当の意味での謙遜が生まれます。それは現実の自己の小ささや弱さにこだわらない。なぜなら小さな自己が破れてゆくことこそ大きな自己の成長なのですから。それゆえ、自己の可能性に忠実であるものだけが真に謙遜となることができるでしょう。「わたしはだめです。」と言って、小さな自己を主張していれば、人はいつまでも進歩せず、本当にだめになってしまいます。

したがってまた、⑬現実の自分をあまりに近くから見つめすぎることも、自己を大切にするゆえんではありません。まじめな人はしばしば、自己に忠実であろうとするあまり、必要以上に自分を見つめ、いじくり回し、かえって本当の自分を見失ってしまいがちです。そういう人は、自己を過去の中にしか見ず、過ぎ去ってしまった自己の形骸を自己だと思っているのです。そうではなく、自己とはむしろ未来であること、未来に向かって刻々に築かれつつあるもの、築くべきものであること、真の自己はわたしたちが意識しているよりもいつも一回り大きいのだということを忘れないでください。

わたしたちは自分で自分を否定することはできません。⑭わたしがいくら否定しても、その否定はやはりわたしのものだからです。わたしたちを否定するものは外からやってきます。それは思想とか芸術とかの形で現れる場合もあり、生活の上での困難として襲ってくる場合もあるでしょう。そういったものに対して小さな自己を主張したり、出来合いの殻に閉じこもったりすることなく、むしろ自己を忘れるくらいに自己を開き、一つ一つの問題の処理に常に全力をあげることで、それは時に自己を失うことのように見えながら、それこそ本当に自己を育てることになるでしょう。⑮この手紙の初めにわたしは、自己を放棄してはいけないと申しました。しかし今は次のように言っても、きっと分かってくださるでしょう。自己を棄てる者こそ自己を獲得する、と。

1. 「①いろいろの意味で生きることが困難な今日の日々（を）」を具体的に説くのはどの段落か。

- A. 第一段落 B. 第二段落 C. 第三段落 D. 第一と第三段落

2. 「②あなたはどのように生きておられますか。」の「あなた」への呼び掛けと関連して説いている段落はどれか。

- A. 第一と第三段落 B. 第二と第三段落
C. 第三と第四段落 D. 第二と第四段落

3. 「③日々は忙しく無意味に流れ、私たちの心のそこには不満と焦燥ばかりが重く沈んでゆくようです。」における「日々は忙しく」と「無意味に流れ」との文節の関係を考えて、その意味として最も適当なものはどれか。

- A. 日々は忙しく、そしてまた無意味に流れ
B. 日々は、忙しくまた無意味に流れ
C. 日々は、忙しいばかりで無意味に流れ

4. 「④今日果たしてだれが人生の意味といったものを信じているでしょうか。」の「人生の意味」について、筆者はどのように考えているのか。
5. 「⑤自己を見いだしたとたんに自己を見失ってしまう」とはどういう意味か。「自己を見いだす」「自己を見失う」をそれぞれ説明せよ。
6. 「⑥これもまた」の「これ」は何を指すか。「これもまた」は、どのような内容を並べているのか。
7. 「⑦私たちの人生はまことに取るに足りない、小さなものであり、私たちの一人一人はまことに哀れな、つまらないもの、……」の一文には「まことに」が二度用いられている。この語には、筆者のどういう思い（判断）がこめられているか。
8. 「⑧自己自身に忠実であるとはどういうことなのか。自己とは何かということ」をいくら考えてみても分かりません。」の二文は、内容から考えてどういう関係にあるか。
9. 「⑨これ以外」の「これ」の指示内容は何か。
10. 「⑩このような抽象的な言い方」は、どの段落を受けているか。
 A. 第五と第六段落 B. 第七と第八段落
 C. 第六と第八段落 D. 第五と第八段落
11. 「⑪このような立場」を具体的に述べているのはどこか。
12. 「⑫本当の意味での謙遜」とはどういうものか。普通に言う謙遜と違うのか。
13. 「⑬現実の自分をあまりに近くから見つめすぎる」とあるが、なぜそうなのか。また、そうならないために必要なことは何か。
14. 「⑭わたしがいくら否定しても、その否定はやはりわたしのもの」の「その否定はやはりわたしのもの」を分かりやすく説明せよ。
15. 「⑮この手紙の初めに……」から終わりまでに、筆者は、この論が「自己を放棄してはいけない」ことに始まり、「自己を棄てる者こそ自己を獲得する」に結論づけられていることを述べている。その「自己を放棄する」と「自己を棄てる」の違いを説明せよ。

九、次の中国語を日本語に訳してください。(2×5=10点)

1. 我们忙碌的生活中到处充斥着噪音、杂音。偶尔脱身于这种日常环境，听一听小河的潺潺流水，滋润一下干渴的心灵，如何？
2. 人类忘恩负义。人们在各地破坏自然，掠夺许多生物赖以生活的场所，这样的事例几乎每天都在报道。
3. 只使用文字的简短交流，不能传达微妙的感情，有时无心的一句话会惹恼对方。
4. 现在的年轻人认为公司与个人的关系是合约关系，就职并不是作为社会人的生涯的第一步，而是掌握技能，积累经验的第一步。
5. 如果从早期在适当的时候开始学习外语，开发能力的话，掌握多种外语似乎不是不可能。

十、下記の要領で作文を書きなさい。(20 点)

1. 題：インターネットのない時代に戻ったら
2. 450 字以上 500 字以内の作文をまとめること。(句読点も一字とする。もし 450 字未満、また 500 字をオーバーした場合は減点になる)
3. 文体は常体で統一すること。
4. 作文用紙に書くこと。